皮膚科

1. 前半4ヶ月間における到達目標

■一般目標 GIO

- ① 皮膚科的診療のための必要な知識を理解する。
- ② 皮膚科的診療のための必要な手技を習得する。
- ③ 皮膚科的診療のための基本的な治療内容を理解する。

■行動目標 SBO

- 1) 皮膚科的診療のための必要な知識を理解する。
 - ① 皮膚病変を観察し、正しく記載できる。
 - ② 皮膚病理組織学的な術語を理解する。
 - ③ 皮膚病変の臨床写真を撮影することができる。
- 2) 皮膚科的診療のための必要な手技を習得する。
 - ① 真菌の直接鏡検をおこなえる。
 - ② 皮膚病変よりヒゼンダニの虫体、虫卵を検出できる。
 - ③ Tzanck テストをおこなって巨細胞を確認できる。
 - ④ デルモスコピーを用いて病変を観察できる。
 - ⑤ 局所麻酔下で皮膚生検をおこなうことができる。
- 3) 皮膚科的診療のための基本的な治療内容を理解する。
 - (1) 各種外用剤における基剤の適応、分類を理解する。
 - ② ステロイド外用剤の適応、副作用を理解する。
 - ③ 抗ヒスタミン剤、抗アレルギー剤の適応、副作用を理解する。
 - ④ 抗生物質の適応、副作用を理解する。
 - ⑤ 光線療法の適応、副作用を理解する。
 - ⑥ 凍結療法の適応、副作用を理解する。
 - ⑦ 指導医の監督のもとで担当する患者について治療計画を立て、必要な指示をおこなうことができる。

■学習方略 Learning strategy

- LS1 : On the Job Training (SBO 1-1) \sim 3, 2-1) \sim 5, 3-1) \sim 7)
 - 数名の病棟患者を受け持ち、指導医の監督のもとで、その診断と治療をおこなう。
 - ・ 指導医とともに回診をおこない、患者の診断、治療に関して討議する。
 - ・ 全科当直の他、皮膚科オンコールの一部に参加する。
- LS2: 症例プレゼンテーション(SBO 1-①~③、2-①~⑤、3-①~⑦)
 - ・ 入院患者について、毎日午後の回診時にプレゼンテーションをおこない、患者の病態、治療内容について理解を深める。
- LS3: 研修医報告会 学会発表
 - 院内の報告会、院外の学会で発表する。
- LS4: 勉強会
 - ・ 院内、院外の勉強会に指導医とともに参加し、研鑽を積む。
 - 指導医の指導のもと、担当患者の診療に関係する文献検索をおこない、EBMの実践について学ぶ。

2. 後半4ヶ月間における到達目標

■一般目標 GIO

- ① 代表的な皮膚科疾患を指導医とともに診療し、経験する。
- ② 救急外来で診察する可能性の大きい代表的な皮膚科疾患への対処法を理解し、実際におこなえる。
- ③ 皮膚科手術の基本技術を身につける。

■行動目標 SBO

- 1) 代表的な皮膚科疾患を指導医とともに診療し、経験する。
 - ① アトピー性皮膚炎
 - ② 接触皮膚炎
 - ③ 蕁麻疹
 - 4) 痒疹
 - ⑤ 薬疹・中毒疹
 - ⑥ ウイルス性発疹症(水痘、風疹、麻疹)
 - 7) 乾癬
 - ⑧ 掌蹠膿疱症
 - 9 扁平苔癬
 - ⑩ 自己免疫性水疱症
 - ① 白癬、カンジダ症
 - 12 疥癬
 - ③ 単純性疱疹
 - ① 帯状疱疹
 - 15 疣贅
 - 16 皮膚良性腫瘍
 - ① 皮膚悪性腫瘍
 - 18 褥瘡
 - ⑨ 熱傷・化学熱傷
- 2) 救急外来で診察する可能性の大きい代表的な皮膚科疾患への対処法を理解し、実際におこなえる。
 - ① 湿疹・皮膚炎群
 - ② 虫刺症
 - ③ アナフィラキシーショック(蕁麻疹)
 - ④ 薬疹·中毒疹
 - ⑤ ウイルス性発疹症(水痘、風疹、麻疹)
 - ⑥ 熱傷・化学熱傷
- 3) 皮膚科手術の基本技術を身につける。
 - ① 皮膚腫瘍を摘出し、単純に皮膚縫合できる。
 - ② 真皮縫合をおこなえる。
 - ③ 植皮手術の基本手技を理解する。

■学習方略 Learning strategy

- LS1: On the Job Training (SBO 1-1) \sim 19, 2-1) \sim 6, 3-1) \sim 3)
 - 数名の病棟患者を受け持ち、指導医の監督のもとで、その診断と治療をおこなう。
 - 指導医とともに回診をおこない、患者の診断、治療に関して討議する。
 - ・ 全科当直の他、皮膚科オンコールの一部に参加する。
- LS2:症例プレゼンテーション(SBO 1-1)~(1)、2-(1)~(6、3-(1)~(3))
 - ・ 入院患者について、毎日午後の回診時にプレゼンテーションをおこない、患者の病態、治療内容について理解を深める。
- LS3:研修医報告会·学会発表
 - ・ 院内の報告会、院外の学会で発表する。
- LS4:勉強会
 - ・ 院内、院外の勉強会に指導医とともに参加し、研鑽を積む。
 - ・ 指導医の指導のもと、担当患者の診療に関係する文献検索をおこない、EBMの実践について学ぶ。

■評価 Evaluation

- ① 回診や各種カンファレンスでの指導医との質疑により患者の病態把握と基本的知識について評価する。
- ② 皮膚科研修の修了の際に、研修責任者との面談を行ない GIO、SBO に関する評価とフィードバックを行う。
- ③ 総括的評価、コメディカルによる評価は、EPOC 及び病院全体で行い研修管理委員会から各研修医にフィードバックされる。

■週間スケジュール

- 毎日 朝7時30分 病棟回診
- 毎日 午後2時 病棟回診
 - 月 午前 手術室で手術
 - 午後 病棟回診、皮膚生検、紫外線療法
 - 火 午前 一般外来
 - 午後 病棟回診 皮膚生検 紫外線療法
 - 水 午前 手術室で手術
 - 午後 手術室で手術 病棟回診
 - 木 午前 一般外来
 - 午後 病棟回診 皮膚生検 紫外線療法
 - 金 午前 一般外来
 - 午後 病棟回診 皮膚病理組織講義(不定期)